

注 意 事 項

1. 試験問題の数は 50 問で解答時間は正味 1 時間 20 分である。
2. 試験問題の持帰りを認めない。
3. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 各問題には a から e までの五つの答えがあるので、そのうち質問に適した答えを一つ選び、次の例にならって答案用紙に記入すること。

(例) 101 県庁所在地はどれか。

- a 栃木市
- b 川崎市
- c 神戸市
- d 倉敷市
- e 別府市

正解は「c」であるから答案用紙の

101 ☐a ☐b ☒c ☐d ☐e のうち ☒c をマークして

101 ☐a ☐b ☒c ☐d ☐e とすればよい。

- (2) 答案の作成には HB の鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例…… ☒ (濃くマークすること。)

悪い解答の例…… ☐ ☐ (解答したことにならない。)

- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり「☒」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。
- (4) 1 問に二つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

1 四類感染症はどれか。

- a ペスト
- b 細菌性赤痢
- c 急性灰白髄炎(ポリオ)
- d 後天性免疫不全症候群
- e 腸管出血性大腸菌感染症

2 我が国の労働者災害補償保険について正しいのはどれか。

- (1) 任意加入保険である。
 - (2) 保険料は労働者と事業主とが負担する。
 - (3) 最も多い認定患者は、じん肺症患者である。
 - (4) 通勤途上の事故も認定の対象となる。
 - (5) 認定は労働基準監督署長が行う。
- a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

3 疾病のスクリーニング検査について正しいのはどれか。

- a 感度が高いと特異度も高い。
- b 特異度が高いと偽陽性率は低い。
- c 有病率が高くなると陽性反応適中率が低くなる。
- d 感度と特異度が同じで有病率が高いと偽陰性者数が少ない。
- e ROC 曲線は特異度と有病率とで得られる。

4 有機リン系殺虫剤の中毒でみられないのはどれか。

- a 縮 瞳
- b 流 涙
- c 流 涎
- d 発汗停止
- e 気道分泌亢進

5 在宅医療で医療保険の対象でないのはどれか。

- a 在宅患者訪問看護
- b 慢性心不全患者の在宅酸素療法
- c 糖尿病患者のインスリン自己注射
- d 在宅経管栄養法のためのインフュージョンポンプの購入
- e 持続的外来腹膜透析 (CAPD)

6 胎児の循環系について正しいのはどれか。

- (1) 卵円孔では主に上大静脈の血液が左心房に流れる。
- (2) 動脈管では肺動脈から下行大動脈に血液が流れる。
- (3) 静脈管には酸素化血が流れる。
- (4) 臍帯動脈では胎盤から胎児側に血液が流れる。
- (5) 絨毛間腔では胎児血と母体血が混じっている。

a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

7 会陰裂傷について正しいのはどれか。

- (1) 第2度裂傷は自然治癒を待つ。
- (2) 第3度裂傷は直腸粘膜までの損傷である。
- (3) 第4度裂傷の縫合不全は便失禁の原因となる。
- (4) 会陰切開術創は会陰裂傷より治療しやすい。
- (5) 直腸腔瘻形成時には直ちに再手術を行う。

a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

8 正常妊娠の週数と所見の組合せで正しいのはどれか。

- (1) 5週 ———— 尿中 hCG 100,000 IU/l
- (2) 9週 ———— 頭殿長 (CRL) 50 mm
- (3) 20週 ———— 子宮底臍高レベル
- (4) 30週 ———— 児体重 1,500 g
- (5) 39週 ———— 児頭大横径 (BPD) 7.2 cm

a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

9 胎児ジストレス (胎児仮死) の所見はどれか。

- (1) 胎動減少
- (2) 羊水量減少
- (3) 胎児一過性頻脈
- (4) 胎児呼吸様運動
- (5) コントラクションストレステスト (CST) 陰性

a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

10 妊娠の異常と所見の組合せで正しいのはどれか。

- (1) 重症妊娠悪阻 ———— ケトーシス
- (2) 早産 ———— 絨毛膜羊膜炎
- (3) 常位胎盤早期剥離 ———— 子宮胎盤溢血
- (4) 前置胎盤 ———— 羊水過多
- (5) 二卵性双胎 ———— 双胎間輸血症候群

a (1)、(2)、(3) b (1)、(2)、(5) c (1)、(4)、(5)
d (2)、(3)、(4) e (3)、(4)、(5)

11 疾患と症候の組合せで正しいのはどれか。

- (1) Alzheimer 型痴呆 ———— 感情失禁
- (2) 覚醒剤乱用 ———— 妄想
- (3) ナルコレプシー ———— 幻覚
- (4) てんかん ———— 抑うつ
- (5) 全身性エリテマトーデス ———— 強迫症状

a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

12 末梢神経障害でみられるのはどれか。

- (1) 四肢遠位筋萎縮
- (2) 筋緊張低下
- (3) 足クローヌス
- (4) 舞踏様運動
- (5) Romberg 徴候

a (1)、(2)、(3) b (1)、(2)、(5) c (1)、(4)、(5)
d (2)、(3)、(4) e (3)、(4)、(5)

13 脳の白質が障害されるのはどれか。

- (1) 結節性硬化症
- (2) 急性散在性脳脊髄炎
- (3) 多発性硬化症
- (4) Alzheimer 病
- (5) Parkinson 病

a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

14 緊急手術の適応となるのはどれか。

- (1) 頭蓋の開放性陥没骨折
- (2) 急性硬膜下血腫
- (3) 外傷性髄液瘻
- (4) 外傷性くも膜下出血
- (5) 外傷性頸動脈-海綿静脈洞瘻

a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

15 脊柱管狭窄の原因とならないのはどれか。

- a 後縦靱帯肥厚
- b 脊椎すべり
- c 椎間関節肥厚
- d 黄色靱帯肥厚
- e くも膜癒着

16 肺扁平上皮癌の胸部エックス線写真で見られるのはどれか。

- a 空洞
- b 石灰化
- c 胸膜嵌入
- d 肺血管の末梢性収束
- e 娘病巣

17 正しいのはどれか。

- (1) 右主気管支は左主気管支より長い。
- (2) 気管支動脈は下行大動脈から分岐する。
- (3) 右主肺動脈は右主気管支の前方に位置する。
- (4) 左反回神経は大動脈弓を反回する。
- (5) 横隔神経は肺門後方を下行する。

- a (1)、(2)、(3) b (1)、(2)、(5) c (1)、(4)、(5)
d (2)、(3)、(4) e (3)、(4)、(5)

18 肺癌について正しいのはどれか。

- a 好発年齢層は 50 歳代である。
- b 腺癌よりも扁平上皮癌の増加が著しい。
- c 小細胞癌は化学療法に感受性が低い。
- d 異所性 ADH 分泌がみられるのは小細胞癌である。
- e 根治切除後の 5 年生存率は 20～30 % である。

19 肺に膿瘍を生じやすいのはどれか。

- a ブドウ球菌性肺炎
- b マイコプラズマ肺炎
- c クラミジア肺炎
- d クリプトコッカス肺炎
- e ニューモシスチス・カリニ肺炎

20 疾患と肺聴診所見の組合せで正しいのはどれか。

- (1) 肺気腫 ————— 呼吸音減弱
- (2) 気管支喘息発作 ————— wheezes (笛様音)
- (3) 肺塞栓症 ————— 胸膜摩擦音
- (4) 気腫性嚢胞 ————— coarse crackles (水泡音)
- (5) 胸膜炎 ————— 気管支呼吸音

- a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

21 心筋酸素消費量の主な決定因子はどれか。

- (1) 心拍数
- (2) 収縮期血圧
- (3) 左室拡張末期圧
- (4) 基礎代謝
- (5) 心筋収縮性

- a (1)、(2)、(3) b (1)、(2)、(5) c (1)、(4)、(5)
d (2)、(3)、(4) e (3)、(4)、(5)

22 心房中隔欠損症でみられるのはどれか。

- (1) チアノーゼ
- (2) 左室拡大
- (3) Austin Flint 雑音
- (4) II 音の固定性分裂
- (5) 心室中隔奇異性運動

- a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

23 急性心筋梗塞患者で心雑音が新たに出現したときに考えるべき合併症はどれか。

- (1) 心室瘤
- (2) 心内膜炎
- (3) 心室中隔穿孔
- (4) 乳頭筋断裂
- (5) 大動脈弁閉鎖不全

a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

24 病態と治療薬の組合せで正しいのはどれか。

- (1) 狭心症 ———— カルシウム拮抗薬
- (2) 心不全 ———— アンジオテンシン変換酵素阻害薬
- (3) 高カリウム血症 ———— スピロノラクトン
- (4) 気管支喘息 ———— β 受容体遮断薬
- (5) 高尿酸血症 ———— サイアザイド系利尿薬

a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

25 急性心筋梗塞患者の心係数が 1.9 l/分/m^2 、肺動脈楔入圧が 24 mmHg であった。

適切な治療はどれか。

- (1) 補液
- (2) 利尿薬
- (3) 血管拡張薬
- (4) 強心薬
- (5) 補助循環 (LVAD)

a (1)、(2)、(3) b (1)、(2)、(5) c (1)、(4)、(5)
d (2)、(3)、(4) e (3)、(4)、(5)

26 疾患と所見の組合せで誤っているのはどれか。

- a 慢性膵炎 ———— 膵石
- b 膵癌 ———— 耐糖能低下
- c 重症膵炎 ———— 仮性嚢胞
- d Zollinger-Ellison 症候群 ———— 胃酸分泌亢進
- e WDHA 症候群 ———— 高カリウム血症

27 疾患と便の組合せで正しいのはどれか。

- (1) コレラ ———— 米のとぎ汁様便
- (2) カンピロバクター腸炎 ———— 膿粘血便
- (3) 腸炎ビブリオ食中毒 ———— 粘血便
- (4) 薬剤性腸炎 ———— トマトジュース様血便
- (5) 偽膜性腸炎 ———— 水様便

a (1)、(2)、(3) b (1)、(2)、(5) c (1)、(4)、(5)
d (2)、(3)、(4) e (3)、(4)、(5)

28 Ménétrier 病について正しいのはどれか。

- (1) 巨大胃皺壁を有する。
- (2) 胃液は低酸となる。
- (3) 難治性胃潰瘍を合併する。
- (4) 癌化しやすい。
- (5) 低蛋白血症を呈する。

a (1)、(2)、(3) b (1)、(2)、(5) c (1)、(4)、(5)
d (2)、(3)、(4) e (3)、(4)、(5)

29 C型肝炎のインターフェロン治療の効果予測に有用なのはどれか。

- a 白血球数
- b 血清アルブミン値
- c 血清ALT値
- d 肝内脂肪沈着
- e 肝線維化の程度

30 睡眠薬を大量に内服した患者に胃洗浄を行うのに適切な体位はどれか。

- a 仰臥位
- b 腹臥位
- c 右側臥位
- d 左側臥位
- e Fowler位

31 低アルブミン血症で検査値の補正が必要なのはどれか。

- a ナトリウム
- b カリウム
- c クロール
- d カルシウム
- e 燐

32 進行した慢性腎不全に特徴的な検査所見はどれか。

- a 高カルシウム血症
- b 高リン血症
- c 低カリウム血症
- d 低尿酸血症
- e 高 γ -グロブリン血症

33 尿酸結石の治療薬として適切なのはどれか。

- (1) 塩化アンモニウム
- (2) アスコルビン酸
- (3) サイアザイド
- (4) 重炭酸ナトリウム
- (5) アロプリノール

a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

34 疾患と血中腫瘍マーカーの組合せで正しいのはどれか。

- (1) 子宮内膜症 ——— CA125
- (2) 子宮頸部腺癌 ——— SCC
- (3) 顆粒膜細胞腫 ——— CA19-9
- (4) 卵黄嚢腫瘍 ——— AFP
- (5) 絨毛性疾患 ——— hCG

a (1)、(2)、(3) b (1)、(2)、(5) c (1)、(4)、(5)
d (2)、(3)、(4) e (3)、(4)、(5)

35 子宮体癌について正しいのはどれか。

- (1) 過多月経の原因となる。
- (2) 多妊娠歴のある女性に多い。
- (3) 腺扁平上皮癌が多い。
- (4) 主にリンパ行性に転移する。
- (5) 我が国では近年増加傾向にある。

a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

36 小球性貧血となるのはどれか。

- (1) 自己免疫性溶血性貧血
- (2) サラセミア
- (3) 鉄欠乏性貧血
- (4) 遺伝性球状赤血球症
- (5) 悪性貧血

a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

37 疾患と症候の組合せで誤っているのはどれか。

- a Hodgkin 病 ————— 間欠熱
- b 菌状息肉症 ————— 皮膚腫瘤
- c 多発性骨髄腫 ————— 紅皮症
- d マクログロブリン血症 ——— 眼底静脈怒張
- e 慢性リンパ性白血病 ——— 肝脾腫

38 プロトロンビン時間が延長するのはどれか。

- a 血友病 B
- b von Willebrand 病
- c 播種性血管内凝固症候群 (DIC)
- d 抗リン脂質抗体症候群
- e 血栓性血小板減少性紫斑病

39 採血時の体位により血中濃度が影響されやすいホルモンはどれか。

- (1) バソプレシン
- (2) 成長ホルモン
- (3) サイロキシン
- (4) PTH
- (5) ノルアドレナリン

a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

40 Basedow 病と無痛性甲状腺炎の鑑別に有用な検査はどれか。

- a TRH 試験
- b 抗ミクロゾーム抗体
- c サイログロブリン
- d サイロキシン結合グロブリン
- e 甲状腺刺激ホルモン受容体抗体

41 骨粗鬆症をきたす薬剤はどれか。

- a L-ドパ薬
- b 抗ヒスタミン薬
- c ジギタリス
- d フロセミド
- e 副腎皮質ステロイド薬

42 小児の原発性ネフローゼ症候群のうち微小変化群について正しいのはどれか。

- (1) 2～6 歳に好発する。
- (2) 0.1 g/kg/日以上以上の蛋白尿がみられる。
- (3) 尿蛋白の選択性は低い。
- (4) 糸球体に IgG が沈着する。
- (5) 副腎皮質ステロイド薬が有効である。

a (1)、(2)、(3) b (1)、(2)、(5) c (1)、(4)、(5)
d (2)、(3)、(4) e (3)、(4)、(5)

43 新生児期にプロスタグランジン E₁ 点滴静注が有用なのはどれか。

- (1) 心内膜床欠損症
- (2) 総動脈幹症
- (3) 肺動脈閉鎖症
- (4) 左心低形成症候群
- (5) Bland-White-Garland 症候群

a (1)、(2) b (1)、(5) c (2)、(3) d (3)、(4) e (4)、(5)

44 末梢血塗抹標本の所見が診断に有用なのはどれか。

- (1) 無脾症
- (2) 溶血性尿毒症症候群 (HUS)
- (3) von Willebrand 病
- (4) アレルギー性紫斑病
- (5) マラリア

a (1)、(2)、(3) b (1)、(2)、(5) c (1)、(4)、(5)
d (2)、(3)、(4) e (3)、(4)、(5)

45 乳児の基準値が成人よりも高いのはどれか。

- a ヘモグロビン
- b 血清免疫グロブリン A
- c 血清セルロプラスミン
- d 血清アルカリホスファターゼ
- e CRP

46 年間身長増加が最も大きいのはどれか。

- a 乳児期
- b 幼児期
- c 学童期
- d 思春期
- e 青年期

47 難聴がみられるのはどれか。

- (1) 良性発作性頭位眩暈症
- (2) 前庭神経炎
- (3) 耳硬化症
- (4) Ménière 病
- (5) 外リンパ瘻

a (1)、(2)、(3) b (1)、(2)、(5) c (1)、(4)、(5)
d (2)、(3)、(4) e (3)、(4)、(5)

48 ぶどう膜炎をきたすのはどれか。

- (1) トキソプラズマ症
- (2) 側頭動脈炎
- (3) 多発性硬化症
- (4) サルコイドーシス
- (5) Behçet 病

a (1)、(2)、(3) b (1)、(2)、(5) c (1)、(4)、(5)
d (2)、(3)、(4) e (3)、(4)、(5)

49 紫斑の診断に用いる検査はどれか。

- a 針反応
- b 皮内反応
- c 皮膚描記法
- d 硝子圧法
- e Tzanck 試験

50 PUVA 療法について正しいのはどれか。

- (1) 最小紅斑量以上の紫外線が用いられる。
- (2) 長波長の紫外線が用いられる。
- (3) 外用法と内服法とがある。
- (4) 尋常性白斑の治療に用いられる。
- (5) 眼を保護する必要はない。

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| a (1)、(2)、(3) | b (1)、(2)、(5) | c (1)、(4)、(5) |
| d (2)、(3)、(4) | e (3)、(4)、(5) | |

◎ 下記の欄に受験番号および氏名を記入すること。

受 験 番 号	氏 名 (楷 書 で 書 く こ と)